【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和4年6月16日(2022.6.16)

【国際公開番号】WO2019/239296
【公表番号】特表2021-526989(P2021-526989A)
【公表日】令和3年10月11日(2021.10.11)
【出願番号】特願2020-569782(P2020-569782)
【国際特許分類】
Ｂ２９Ｃ 64/40(2017.01)
Ｂ２９Ｃ 64/124(2017.01)
Ｂ３３Ｙ 10/00(2015.01)
Ｂ３３Ｙ 80/00(2015.01)
【ＦＩ】
Ｂ２９Ｃ 64/40
Ｂ２９Ｃ 64/124
Ｂ３３Ｙ 10/00
Ｂ３３Ｙ 80/00

【手続補正書】
【提出日】令和4年6月8日(2022.6.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
積層造形によって物理的オブジェクトをビルドアップする方法であって、
ビルド軸に沿って層毎に前記オブジェクト及び少なくとも１つの支持構造体をビルドアップする工程であって、前記支持構造体が、ビルドプラットフォームに対して前記オブジェクトを支持する、ビルドアップする工程と、
前記オブジェクト及び前記少なくとも１つの支持構造体をビルドアップする間に、それぞれが前記オブジェクト及び前記支持構造体の共通層である複数の層によって、前記支持構造体と前記オブジェクトとの間に接続部を提供する工程と、
前記支持構造体と前記オブジェクトとの間の前記接続部に、未硬化の光硬化性材料で充填された少なくとも１つのボイドを提供する工程と、
を含む、方法。
【請求項２】
分離面が、前記支持構造体と前記オブジェクトとの間の移行部に隣接して画定され、前記分離面が、前記ビルド軸の次元における垂直サイズと、前記ビルド軸に垂直な次元における水平サイズとを有し、前記垂直サイズが前記水平サイズよりも大きい、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記支持構造体が、前記ビルド軸の横方向から前記オブジェクトに接続する、請求項１又は２に記載の方法。
【請求項４】
前記支持構造体が、断面が前記分離面を画定する狭窄部を形成する、請求項１～３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項５】

前記狭窄部が、所定の破断区域を形成する、請求項４に記載の方法。
【請求項６】
前記支持構造体が、ベース構造体及び接続構造体を含み、前記接続構造体が前記ベース構造体と前記オブジェクトとを接続する、請求項１～５のいずれか一項に記載の方法。
【請求項７】
前記ベース構造体が、前記ビルド軸と平行又は略平行に延びており、前記接続構造体が、前記ビルド軸に垂直又は略垂直に延びている、請求項６に記載の方法。